

ApexRadio MW115 Portable Antenna

取扱説明書

この度は、MW115 ポータブルアンテナをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。
MW115 は、中波帯から VHF 帯までをカバーする可搬型のアクティブ式受信専用アンテナです。AC 電源ノイズを排除するために電池駆動を採用、大きなアンテナを設置できないロケーションでの強力な中波放送などの受信用室内アンテナとして最適です。電源は単4形乾電池2本の低電圧動作 (2.4V~3.0V) を実現しています。また、スリムでコンパクトなケースに収められ付属のシリコンカバーを装着できますので、電池駆動の機動性を活用して、様々なロケーションでの受信にも適しています。

【内容品】

MW115 には次の内容品が含まれています。

品名	数量
MW115 本体 (難燃性 ABS 樹脂筐体)	1
シリコンカバー (本体に装着済)	1
受信機接続用同軸ケーブル (BNCP-BNCP 約 1m)	1
取扱説明書(本紙)	1

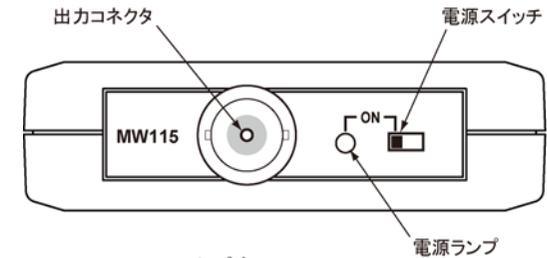
【準備】

MW115 の電源は内蔵電池から供給されます。MW115 を使用する前に、本体の電池ケースに単4形乾電池2本を入れます。乾電池を入れる前に本体からシリコンカバーを外します。

- ・ 本体底面の電池カバーを開けます。
- ・ 極性を間違えないように注意し、電池ケースに単4形乾電池2本を入れます。
- ・ 電池カバーを閉め、しっかりロックされていることを確認します。
- ・ 必要に応じて、MW115 本体にシリコンカバーを装着します。
- ・ 出力コネクタに接続用同軸ケーブル(付属品、両端 BNCP 付)を接続します。
- ・ 接続用同軸ケーブルを介して、受信機を接続します。

- ※ 電池に充電済みの充電式単4形ニッケル水素電池を使うこともできます。
- ※ MW115 を長期間使用しない場合は、乾電池を取り外しておいてください。
- ※ 使用済みの乾電池は、適切に処分してください。
- ※ 乾電池を交換するときは、電源をオフにしてください。
- ※ 古い電池と新しい電池、電池の種類を混ぜて使用しないでください。
- ※ MW115 に二次電池を充電する機能はありません。
- ※ MW115 は、動作時の消費電流を少なく設計されていますので、通常使用では頻繁な電池交換は必要ありません。ただし、ご使用なられる環境や使用後の電源スイッチの切り忘れなどによって電池寿命を短くしてしまいますので、ご注意ください。
- ※ 電池が消耗 (およそ DC2V 以下)すると電源オンにしても電源ランプが点灯しなくなります。

【各部の名称】



名称	概要
電源スイッチ	スライド式スイッチ。レバーが左側(ランプ側)で電源オン、右側で電源オフ
電源ランプ	MW115 が電源オンのときに点灯 (電池が入っていない、あるいは消耗していると点灯しません)
出力コネクタ	信号出力端子。(50Ω) MW115 から受信機に対して信号を出力する端子(BNCJ)

【操作方法】

十分に電力のある乾電池が正常に取付けられている状態で、フロント面にある電源スイッチのレバーを左側(電源ランプ側)すると、MW115 の電源がオンになります。電源オンのとき、電源ランプが点灯し、出力コネクタから受信信号が出力されます。電源スイッチのレバーを右側にすると電源がオフになり、点灯していた電源ランプが消灯します。
MW115 を使用しないときは、必ず電源オフにしてください。

【ご注意】

MW115 は受信専用です。送信アンテナとして使用することはできません。また、MW115 を受信アンテナ以外の用途にご使用ならぬでください。MW115 は防水防滴構造になっていません。屋外での使用の際はご注意ください。

【室内アンテナとノイズ】

MW115 は屋外アンテナの設置ができない場所での使用、ポータブル性を発揮して電磁波ノイズの影響が少ない場所での使用、一時的に受信アンテナが必要な場合に便利なアンテナです。たいていの建物の中では屋外よりも電波は弱くなり、鉄筋コンクリートなどで造られた建物のように電波の遮蔽性が高い場合には、いかに高性能なアンテナでも十分な受信結果を發揮できない場合があります。
また、多くの電気電子機器から電磁波ノイズが輻射されていて受信に影響を及ぼすことがあります。特に短波帯より低い周波数で影響を受けやすいと言われています。

電磁波ノイズ源となりやすい機器の例
・ インバータエアコン、テレビ(待機中を含む)の電化製品
・ 通信用機器(ルーターなど)、パソコンと周辺機器
・ 調光機能付の照明機器や一部の LED 電球など

マンションなどの集合住宅ではご自宅以外の部屋にある機器からの電磁波ノイズの影響を受けることがありますので、電磁波ノイズがひどい場合には屋外に仮設置して受信を試みるなどの工夫が必要となる場合があります。

改良の為、予告なく外觀、仕様を変更することがあります。
PPW140703